

令和5年度 (2023年度)



TOHOKU
UNIVERSITY

AO入試(総合型選抜)Ⅱ期 学生募集要項

項目	期間
出願受付期間	令和4年(2022年)10月14日(金)~ 10月20日(木)正午 必着 ※インターネット出願システムは、令和4年(2022年)10月7日(金) 午前10時(予定)から事前登録が可能ですが、郵送受付は上記期間に限ります。
受験票印刷可能日	令和4年(2022年)10月24日(月)
第1次選考試験実施	令和4年(2022年)11月5日(土)
第1次選考結果発表	令和4年(2022年)11月11日(金) 午後5時
第2次選考試験実施	令和4年(2022年)11月19日(土)
合格者発表	令和4年(2022年)11月25日(金) 午後5時
入学手続期間	令和4年(2022年)12月12日(月)~ 12月15日(木)必着
入学時期	令和5年(2023年)4月

- ・ インターネットによる出願受付ですが、出願書類の郵送が必要です(受付期間内必着)。
- ・ この「学生募集要項」は、ダウンロード・印刷して試験当日に持参するとともに、入学手続まで保管してください。
- ・ AO入試Ⅱ期に出願する者は、本学で同時期に実施する科学オリンピック入試、国際バカロレア入試(文学部・理学部・医学部医学科・工学部・農学部)、帰国生徒入試(理学部・医学部医学科)及びグローバル入試Ⅰ期に出願することはできません。
- ・ 試験当日は「東北大学AO入試Ⅱ期受験票」を必ず持参し、試験場に入場する際、提示してください。
- ・ 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態(自然災害等)が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、本学ウェブサイトでお知らせします。
PCサイト(東北大学入試センター) : <http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>
スマホ・携帯電話サイト : <http://daigakuic.jp/tohoku/>

東 北 大 学

令和4年(2022年)8月

令和5年度（2023年度）学生募集要項について

この要項は、令和4年（2022年）8月現在で作成しています。

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が日々刻々と変化している状況の中、今後、本冊子の掲載内容に変更が生じる可能性があります。

掲載内容に変更が生じた際は、本学入試センターウェブサイトですぐお知らせします。

東北大学入試センターウェブサイト <http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>

目 次

1	入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）	1
2	募集人員・募集方法等	6
3	出願資格，要件，基準及び選抜方法	
	【 文学部 】	8
	【 教育学部 】	9
	【 法学部 】	10
	【 理学部 】	11
	【 医学部 医学科 】	12
	【 医学部 保健学科 】	13
	【 歯学部 】	14
	【 工学部 】	15
	【 農学部 】	16
4	出願手続等	17
5	試験実施日時等	23
6	第1次選考結果発表・通知	27
7	合格者発表	28
8	入学手続	29
9	学生生活	30
10	試験成績通知	31
11	その他	32
12	試験場案内	33

東北大学の一般選抜・AO入試は、インターネット出願を実施しており、募集要項（出願書類を含む。）の紙媒体（冊子）での印刷は行いません。インターネット出願については、事前登録開始（表紙参照）後に本学入試センターウェブサイト参照してください。
なお、インターネット出願は、インターネット上での出願情報の登録及び入学検定料の納付だけでは出願が完了しません。

必ず、出願受付期間内（必着）に必要な書類を郵送してください。

また、この要項には、郵送が必要な次の書類が添付されています。

- 1 志 願 理 由 書
- 2 活 動 報 告 書 (※2)
- 3 志 願 者 評 価 書

※1 本学所定の様式は、本学ウェブサイトからダウンロードし、白色の A4 用紙に印刷して使用してください。様式によっては両面印刷を必要とするものもあります。

※2 活動報告書は、志願する学部によって様式が異なります。必ず志願する学部の様式を使用してください。

※3 出願書類の記入にあたっては、本学入試センターウェブサイトにて記入例を掲載しますので、参考にしてください。

東北大学入試センターウェブサイト <http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>

1 入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

東北大学の理念

百余年の歴史と輝かしい伝統を有する東北大学は、明治 40 年（1907）の建学以来、「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を掲げ、優れた教育・研究を展開してきました。本学は未来に向けてこの実績を継承しつつ更なる飛躍を図り、世界をリードするワールドクラスの教育・研究拠点として、世界が直面する困難かつ複雑な課題に挑戦し、人類社会の発展に大きく貢献します。

そのために、学部や大学院、研究所等、全学の総力を結集して、人類社会の未来を担う高い倫理性を備えた国際的リーダーを育成するとともに、世界水準の創造的な研究を展開し、その成果を広く社会へ還元することに努めます。

東北大学の特徴

① 創立以来の三つの理念

創立後すぐに「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を確立し、時代に応じてその内容を一層発展させています。

② 教育環境に恵まれた総合大学

10 学部、15 研究科、3 専門職大学院及び 6 研究所をはじめとする多数の教育研究組織・施設を擁し、学部・研究科と研究所等のスタッフが一体となって教育を行います（教員約 3,000 人、学部学生入学定員約 2,400 人、大学院学生入学定員約 2,700 人）。

③ 研究大学

国際的な研究成果を多数生み出し、先端的研究と教育を一体的に進める大学です。

④ 積極的な地域連携・産学連携

地域や産業界との間に多様な連携を積極的に発展させています。

⑤ 教育研究のグローバル化

本学は国立大学の中でも最も多い海外協定大学を有する大学の一つであり、活発な教育・研究交流を展開しています。多くの留学生を受け入れるとともに、海外留学を積極的に支援し、グローバルに活躍する人の育成に力を入れています。

東北大学が学部志願者に求める学生像

東北大学では、上記に掲げた理念のもとに、学士課程を通じて、

- ① 専門分野に関する知識及び学問全体への興味関心と幅広い知識に基づく複眼的視野を有し、
- ② 教養ある社会人としての素養を備え、専門分野特有の技能を生かして社会に貢献でき、
- ③ グローバル社会において指導的・中核的役割を果たす自覚と展望を持ち、基礎能力を備える人を育成します。

また学士課程教育では、幅広い知識や素養を育成する全学教育科目と専門分野の基盤的知識を習得させる専門教育科目を有機的に関連させたカリキュラムを提供し、授業内外での能動的な学習を推進するとともに、学生の自律的学習力を育成します。

このため、東北大学は、上記の本学理念に共感し、

- ① 21 世紀の人類社会の課題に対し研究者として真剣に取り組み優れた貢献をしようとする志と
- ② 豊かな学識とリーダーシップを備える職業人として社会の発展に優れた貢献をしようとする志

を抱き、これを実現する固い意志と学問に対する強い好奇心を持つとともに、上記の本学学士課程教育を受けるにふさわしい高水準の学力を備えた学生を求めています。高水準の学力とは、具体的には、高等学校等で幅広い教科目を履修して優れた成績を収め、論理的思考力や問題発見力、分析解決能力、豊かな創造力、発想力、表現力、コミュニケーション能力を有することを指します。さらに倫理性や、学問の課題に主体的にリーダーシップを発揮しながら他の学生と協働して取り組むことができる態度を備えていることを求めます。

東北大学の入試方法（学部）

東北大学が求める学生を選抜するために学部、学科（系）、または、専攻ごとに一般選抜入学試験（一般選抜）、AO入試（総合型選抜）及び各種の特別選抜入学試験（特別選抜）を実施します。

一般選抜では、5～6教科7科目の大学入学共通テストで幅広い知識・技能を含む基礎学力を評価するとともに、前期日程（全学部）では3教科、後期日程（2学部）では2教科（理学部、経済学部文系入試）又は1教科（経済学部理系入試）の個別学力試験で、本学の学修に適合する思考力・判断力・表現力等を含むより高い学力を測る試験を行い、これらを主たる選抜資料として合格者を判定します。判定においては個別学力試験の成績を重視します。さらに、調査書と対応したチェックリストにより主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を確認するとともに、経済学部後期日程理系入試では経済社会問題への関心と意欲等を、医学部、歯学部については医療人としての適性を問う面接試験を行います。

東北大学を第一志望とする受験者を対象としたAO入試では、高等学校における学業成績や大学入学共通テスト、個別の筆記試験、面接試験や出願書類の審査等による選考を行います。この選考では幅広い知識、技能を含む基礎知識や論理的な思考力・判断力・表現力、コミュニケーション能力等の学力とともに、豊かな人間性や創造力、発想力、倫理性、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学問に対する好奇心などを評価します。学力については、一般選抜と同等以上の水準を求めます。

特別選抜では、多様な背景を持つ人をそれぞれの特性に基づく試験により評価します。

各学部のアドミッション・ポリシー

文学部

現代世界が直面する複雑で困難な諸課題は、科学技術のみで解決を図ることは難しく、何よりも人間性への深い洞察に根ざした人文社会科学的知見を必要としています。そうした社会的要請に応え、人間性に対する鋭敏な感受性と現実社会に対する透徹した認識とを基盤に、国際社会の発展に積極的に貢献しうる、知性と行動力をもった人を養成することを目指します。

本学部では、上記の理念に共感し、①人間とその言語や文化、社会や歴史に対する関心を強く持ち、それらを探究するための広く深い知識と高度なスキルを習得しようとする人、そのうえでさらに、②合理的かつ批判的な思考に裏付けられた分析能力と判断力を身につけ、グローバル化した現代社会が直面する様々な課題の解決に主体的に取り組もうとする意思を持つ人、を求めています。

AO入試Ⅱ期： 文学部での勉学に対する意欲と適性を備え、その個性によって文学部学生の多様化と活性化に寄与し、将来的にも顕著な活躍が期待できる人を求めています。そのため、筆記試験では、文章の読解力（読む力）と表現力（書く力）を見るとともに、問題の発見・分析能力と総合的な思考力を測ります。これに加え出願書類の審査と面接試験によって、主体的な学習意欲と協調性、学問に対する好奇心、さらには豊かな人間性とコミュニケーション能力を評価します。学力についても、一般選抜と同等以上の水準を求めます。

教育学部

教育学部は、広い視野で教育をとらえ深く洞察する力、さらには自主的に課題を設定しその解決に向けて企画・実践する力を育成することを目指しています。このため、入学者の受入れにあたり、これらの教育目標に沿った学修の前提として必要な能力と資質を重視します。

AO入試Ⅱ期： グローバル社会における幅広い教育的諸問題への関心を強く持ち、論理的思考力と英語能力を有する人を求めています。筆記試験では、論理的思考力と英文読解力を評価します。面接試験では、論理的思考力、表現力、英語で話すための基礎的な能力等の学力とともに、国内外の教育に関する課題の解決や研究に将来携わろうとする意志の強さ、人間性の豊かさなどについて、評価します。

法学部

法学部は、アドヴァイザー制・演習などによる少人数教育の徹底を特徴とし、良き社会の構築に寄与する知的人材の育成を理念としています。法学部では、現代社会の直面する諸問題に関心を持ち、大学で養った法学的・政治学的知識と思考力を活かして、社会に貢献する意欲のある人を求めています。

AO入試Ⅱ期： 国内の地域社会からグローバル社会にわたる法的・政治的諸問題への関心を強く持ち、論理的思考力と英語能力を有する人を求めています。筆記試験では、論理的思考力と英文読解力を評価します。面接試験では、国内の地域社会のみならずグローバル社会に生起する法的・政治的諸問題についての関心の程度、国内外の法律・行政・政治に関する実務や研究に将来携わろうとする意志の強さ、英語で話すための基礎的な能力、論理的思考力等について、評価します。

理学部

理学とは自然界の仕組みを究明する最も基礎的な学問であり、素粒子、原子核、原子、分子等のミクロな世界から、生命、地球、宇宙等のマクロな世界に至るまで広範な領域を扱います。理学部は7つの学科と5つの附属研究施設を持つ我国有数の理学教育研究機関として、21世紀をリードする優れた研究者と、理学的素養を活かして多方面で活躍する指導的人材の育成を使命としています。理学に対する強い興味、柔軟な発想や思考力、問題を解決する高い能力を持ち、知的好奇心と向上心の旺盛な人の入学を望んでいます。

AO入試Ⅱ期：豊かな感性と鋭い直感力、柔軟かつ論理的な思考力に加え、各専門分野への強い好奇心を持った学生を選抜するため、系別に独自の選考を行います。各系の筆記試験では、志望する系に関する関心度・知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。面接試験では、学習意欲、論理性・独創性・好奇心及び理学的センス、英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。

各系のアドミッション・ポリシー

- 数学系 数学系では数学と数理科学に対する強い知的好奇心、論理的思考力、十分な基礎学力を持つ人を求めます。
- 物理系 物理系では物理学、天文学あるいは地球物理学に対して強い興味を持ち、未知の問題に進んで挑戦する人を求めます。
- 化学系 化学系では、自然科学、特に化学に対する強い好奇心と学習意欲を持ち、自由な発想力と独創性に優れ、化学を専門とする研究者・職業人として自立し、社会に貢献する志を有する人を求めます。
- 地球科学系 地球科学系では、地球に対する強い好奇心と探求心を有し、科学的な思考力と観察や考察の結果を論理的に説明できる能力がある人を求めます。
- 生物系 生物系では、生物学に対する強い知的好奇心と探求心を有し、生物学の基礎研究を発展させる力と希望を持つ人を求めます。

医学部

医学部では医学、人類を中心とした生命科学に関する教育により、真理を探究する姿勢を育成します。高い倫理観と使命感を持って、科学的根拠に基づく臨床医学・医療技術を実践できる医療人及び新しい医学のフロンティアを開拓し問題を解決できる医学研究者を養成することを目的としています。

科学の分野に対する優れた理解力・学習能力とともに、生命現象や医療の問題への関心・探究心を持ち、医学や医療を通じて人類の福祉に貢献したいという目的意識があり、病める人の立場になって問題解決のできる人間性を備え、国際的視野で行動できる人を求めています。

AO入試Ⅱ期：

(医学科) 人を対象とする生命科学や医学・医療に関わる学問に強い関心を持ち、旺盛な探究心と創造的な思考力と高い倫理観を有する人を求めています。東北大学で学部・大学院教育を受けることを希望し、大学や研究所で研究医として世界的な活躍をめざす情熱と積極性を有する人を歓迎します。筆記試験、書類審査、面接試験によって、医学・医療に関わる学問への関心、探究心、思考力、倫理観、英語で話すための基礎的な能力などを評価します。

(保健学科) 看護学、放射線技術科学、検査技術科学に対する強い関心を持ち、旺盛な探究心と柔軟で論理的な思考性を持つ人を求めています。東北大学で学部・大学院教育を受ける事を希望し、将来、保健医療の関連分野で指導者、大学や研究所で教育者、研究者として活躍をめざす人を歓迎します。筆記試験、書類審査、面接試験によって、保健・医療の分野に関わる学問への関心、探究心、思考力、協調性、倫理観、英語で話すための基礎的な能力などを評価します。

歯学部

歯学部の教育目標は、豊かな教養と人間性、高い倫理観と「科学する心」を備え、歯学・歯科医療の各分野で指導的立場となる歯科医師、教育研究者を育成することにあります。歯学・歯科医療の知識や技能を十分に修得できる基礎学力を備え、問題解決や知識追求に高い意欲を持ち、多様な価値観を受容する柔軟性、幅広い視野と豊かな感性を持ち、将来、医療に携わる者として相応しい人を求めています。

AO入試Ⅱ期： 豊かな人間性と高い倫理観を備え、旺盛な知的探究心を持った人を求めています。とくに、国際的視野から柔軟な思考力のもと歯学研究に意欲をもち、歯学・歯科医療を基盤として多様な分野で活躍しようとする人の入学を期待しています。筆記試験、面接試験、書類審査によって、歯学・歯科医療への関心、探究心、思考力、倫理観、英語で話すための基礎的な能力などを評価します。

工学部

工学部は、人間と自然に対する広い視野と深い知識を基盤とし、自ら考えて行動し21世紀の科学技術の発展と革新を担う、創造性豊かな人を育成することを教育目的としています。

学業成績が優秀で、工学部での勉学に強い意欲を持つ人、発想が豊かで柔軟性に富む人、自然界、人間社会に深い興味を持ち、未知の世界に挑戦できる人、論理的にものごとを考えられる人、理論と実践を自ら粘り強く展開していける人、人間に対する深い思いやりを持ち、社会の中でリーダーシップを発揮できる人を求めています。

AO入試Ⅱ期： 高等学校等における学業成績が極めて優秀であり、課外活動等にも積極的に取り組み、人間に対する深い思いやりとリーダーシップを有し、独創性に富み、工学的な思考ができる人を求めています。このため、出願書類審査では、高等学校の教科成績、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等を評価し、筆記試験では、論理的思考力、独創性、表現力、作文能力、英文読解力、数理的思考力、物質などに関わる自然科学分野の基礎的理解度等を評価します。また、面接試験では、科学技術についての知識、コミュニケーション能力、独創性やひらめき、学問や研究に対する熱意や積極性、視野の広さや倫理観等について評価します。

農学部

農学部では、人類の生存や福祉の向上に密接した食料・健康・環境などの科学分野に関する独創的な基礎及び応用研究を推し進めています。この中で学生諸君が専門的な知識・技術や総合的思考力を身につけ、国際的視野を持って社会で活躍できる人に育つための教育を本学部は目指しています。従って、これらの科学分野の学問と研究に強い関心と勉学意欲を持ちつつ個々の能力を本学部で磨き、将来様々な問題の解決に主体的に取り組み、果敢に挑戦する社会のリーダーとなりうる人の入学を求めています。

AO入試Ⅱ期： 特に、学業成績が優秀で、農学に関する領域の学問・研究に強い関心を持ち、社会のリーダーとなる資質があり、学校内外の活動に積極的に参加して高い評価を得ている人を求めます。

高校での成績・活動内容に加え、筆記試験及び面接試験において、理数系科目の基礎的理解度、英文読解力、英語で話すための基礎的な能力等を評価します。

2 募集人員・募集方法等

(1) 募集人員

AO入試Ⅱ期により募集する学部・系・学科及び募集人員は、次の表のとおりです。

学 部 ・ 学 科 等		募集人員	
文 学 部	人文社会学科	27	
教育学部	教育科学科	14	
法学部	法 学 科	24	
理 学 部	数 学 系	数学科	10
	物 理 系	物理学科 宇宙地球物理学科	15
	化 学 系	化学科	5
	地球科学系	地圏環境科学科 地球惑星物質科学科	5
	生 物 系	生物学科	6
	理 学 部 計		41
医 学 部	医 学 科		15
	保 健 学 科	看護学専攻	12
		放射線技術科学専攻	4
		検査技術科学専攻	4
医 学 部 計		35	
歯 学 部	歯 学 科	6	
工 学 部	機械知能・航空工学科		25
	電気情報物理工学科		36
	化学・バイオ工学科		17
	材料科学総合学科		17
	建築・社会環境工学科		17
	工 学 部 計		112
農 学 部	生物生産科学科, 応用生物化学科		23

(注) 全学部とも、選考の結果によっては合格者数が募集人員に満たない場合がありますが、その欠員分は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。

(2) 募集方法及び学科等の決定方法

学 部		募集方法	決定方法と時期
文 学 部		学部単位で募集します。	本人の志望, 学業成績等により, 所属専修を決定し, 2年次から配属されます。
教育学部		学部単位で募集します。	——
法 学 部		学部単位で募集します。	——
理 学 部		系単位で募集します。 志願する系を一つ選んで出願してください。	物理系及び地球科学系については, 本人の志望, 学業成績等により, 所属学科を決定し, 2年次後期から配属されます。
医 学 部	医 学 科	学科単位で募集します。	——
	保健学科	専攻単位で募集します。	——
歯 学 部		学部単位で募集します。	——
工 学 部		学科単位で募集します。 志願する学科を一つ選んで出願してください。	本人の志望, 学業成績等に基づいて, 所属コースを決定し, 次の時期に配属されます。 機械知能・航空工学科 2年次 電気情報物理工学科 2年次 化学・バイオ工学科 4年次 材料科学総合学科 4年次 建築・社会環境工学科 2年次
農 学 部		学部単位で募集します。	本人の志望, 学業成績等により, 所属学科を決定し, 2年次から配属されます。

3 出願資格、要件、基準及び選抜方法

AO入試Ⅱ期（文学部）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者としてします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和5年(2023年)3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和4年(2022年)4月から令和5年(2023年)3月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年(2022年)4月から令和5年(2023年)3月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がA段階に属する者 ② 本学文学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 文学部におけるすべての学問・研究の基礎となる、文章に対する読解力（読む力）と表現力（書く力と話す力）の面で、卓越した能力を持つこと。 ④ 学問・研究に対する熱意と独創性、及び、文学部で学ぶ積極的な意思を持つこと。 ⑤ 教科以外の活動においても優れた才能を示し、文学部学生の多様化と活性化に寄与するとともに、将来的に社会的な活躍が期待できること。 以上の点で、学校長から高い評価を得ている者

（2）選抜方法

筆記試験では、①英文の読解力を評価するとともに、②日本語による長文の文章を読ませ、それについて要旨をまとめさせたり、自分の考えを述べさせたりすることで、読解力と表現力を評価します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語やその他の外国語に関する資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では、文学部の学問・研究に対する熱意や問題関心、独創性や積極性、及び文学部で学ぶ積極的な意思その他について質問します。それにより、自分の考えを口頭での確に表現できるかどうか、すなわち、話す力を評価します。出願書類も、面接の参考にします。

（3）第1次選考及び第2次選考

すべての志願者を対象に、筆記試験及び出願書類の内容の審査により第1次選考を行います。第1次選考合格者にのみ第2次選考として面接試験を行います。その結果と第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（4）配点

筆記試験、出願書類及び面接試験の配点は、次のとおりとします。

	筆記試験	出願書類	面接試験	合計
第1次選考	400	100	—	500
第2次選考	400※	—	200	600

※第1次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

AO入試Ⅱ期（教育学部）

（１）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年(2023 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき、令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者 ② 本学教育学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ グローバル社会における幅広い教育的諸問題への関心を強く持ち、論理的思考力と英語能力を有すること。 以上の点で、学校長から高い評価を得ている者

（２）選抜方法

筆記試験では、論理的思考力と英文読解力について評価します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では、論理的思考力、表現力、英語で話すための基礎的な能力等の学力とともに、国内外の教育に関する課題の解決や研究に将来携わろうとする意志の強さ、人間性の豊かさなどについて、評価します。

（３）第 1 次選考及び第 2 次選考

すべての志願者を対象に、筆記試験及び出願書類の内容の審査により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配 点

筆記試験、出願書類及び面接試験の配点は、次のとおりとします。

	筆記試験	出願書類	面接試験	合計
第 1 次選考	400	100	—	500
第 2 次選考	400※	—	100	500

※第 1 次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年(2023 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者</p> <p>② 本学法学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 国内の地域社会からグローバル社会にわたる法的・政治的諸問題への関心を強く持ち，論理的思考力と英語能力を有する者</p> <p>以上の点で，学校長から高い評価を得ている者</p>

（２）選抜方法

筆記試験では，論理的思考力と英文読解力について評価します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では，国内の地域社会のみならずグローバル社会に生起する法的・政治的諸問題についての関心の程度，国内外の法律・行政・政治に関する実務や研究に将来携わろうとする意志の強さ，英語で話すための基礎的な能力，論理的思考力等について，評価します。

（３）第 1 次選考及び第 2 次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験及び出願書類の内容の審査により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験及び出願書類の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配 点

筆記試験，出願書類及び面接試験の配点は，次のとおりとします。

	筆記試験	出願書類	面接試験	合計
第 1 次選考	900	100	-	1,000
第 2 次選考	900※	100※	300	1,300

※第 1 次選考で実施した筆記試験の成績及び出願書類の内容の審査を用います。

A〇入試Ⅱ期（理 学 部）

（１）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者としてします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年(2023 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき、令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者 ② 本学理学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 志願する系における学問に深い関心を持ち、それを学んでさらにその研究を推進する意欲と能力を有すること。 以上の点で、学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

筆記試験及び面接試験は、系別に実施します。

筆記試験では、志願する系に関する関心度・知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。なお、地球科学系に関しては、地球・宇宙科学に関する詳しい知識は問わず、科学的な思考ができるかを問う問題を出題します。

面接試験では、学習意欲、論理性・独創性・好奇心及び理学的センス・英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。

（３）第 1 次選考及び第 2 次選考

すべての志願者を対象に、筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配 点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし、出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第 1 次選考	200	-	200
第 2 次選考	200※	100	300

※第 1 次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

A O入試Ⅱ期（医学部医学科）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者としてします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年(2023 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき、令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者</p> <p>② 本学医学部医学科での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>③ 次の科目を履修した者又は履修中の者</p> <p>1) 「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学Ⅲ」, 「数学 A」及び「数学 B」（理数科にあっては, 「理数数学Ⅰ」, 「理数数学Ⅱ」及び「理数数学特論」）</p> <p>2) 「物理」, 「化学」及び「生物」のうち 2 科目以上（理数科にあっては, 「理数物理」, 「理数化学」及び「理数生物」から 2 科目以上）</p> <p>上記科目名が、高等学校等で履修できない場合は、出願受付期間開始日の 1 か月前までに入試課へ問い合わせてください。</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 人を対象とする生命科学や医学・医療に関わる学問に強い関心を持ち、旺盛な探究心と創造的な思考力と高い倫理観を有すること。また、東北大学大学院への進学を希望し、大学や研究所で研究医として世界的な活躍をめざす情熱と積極性を有すること。</p> <p>以上の点で、学校長から高い評価を得ている者</p>

（２）選抜方法

筆記試験では、理数系の基礎的理解度に加えて、医療系分野に深い関心を持ち高度な英文を読み解く能力、論理的かつ多面的な思考力、表現力、作文能力などについて評価します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では、実施前に小作文を課します。面接では、医師や医学研究者としての適性、英語で話すための基礎的な能力を評価します。また、科学研究に関する活動を主体的かつ継続的に行ってきた経験がある場合には、面接の際にその成果や活動について発表の機会を与えて評価します。なお、小作文は面接の参考資料として用います。

（３）第 1 次選考及び第 2 次選考

すべての志願者を対象に、筆記試験及び出願書類の内容の審査により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配 点

筆記試験，出願書類及び面接試験の配点は、次のとおりとします。

	筆記試験	出願書類	面接試験	合計
第 1 次選考	600	150	—	750
第 2 次選考	300※	—	150	450

※第 1 次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

A O 入試Ⅱ期（医学部保健学科）

（１）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者としてします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年(2023 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき、令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者</p> <p>② 本学医学部保健学科看護学専攻、放射線技術科学専攻又は検査技術科学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>③ 看護学専攻においては、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学 A」及び「数学 B」（理数科にあつては、「理数数学Ⅰ」、「理数数学Ⅱ」及び「理数数学特論」）を履修した者又は履修中の者</p> <p>④ 放射線技術科学、検査技術科学専攻においては、次の科目を履修した者又は履修中の者</p> <p>1) 「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学 A」及び「数学 B」（理数科にあつては、「理数数学Ⅰ」、「理数数学Ⅱ」及び「理数数学特論」）</p> <p>2) 「物理」、「化学」及び「生物」のうち 2 科目以上（理数科にあつては、「理数物理」、「理数化学」及び「理数生物」から 2 科目以上）</p> <p>上記科目名が、高等学校等で履修できない場合は、出願受付期間開始日の 1 か月前までに入試課へ問い合わせてください。</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 保健、医療に関わる学問に強い関心を持ち、旺盛な探究心と柔軟で論理的な思考力と高い倫理観を有すること。また、東北大学大学院への進学を希望し、保健、医療の関連分野で指導者、大学や研究所で教育者、研究者として活躍できる資質を有すること。</p> <p>以上の点で、学校長から高い評価を得ている者</p>

（２）選抜方法

筆記試験では、保健学科での学修に必要な論理的かつ多面的な思考力、英文読解力、表現力に加えて、理数系の基礎的理解度を評価します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では、実施前に小作文を課します。面接では、保健・医療に対する関心と学習意欲、探究心や積極性、コミュニケーション能力、協調性、倫理観、英語で話すための基礎的な能力などを評価します。なお、小作文は面接の参考資料として用います。

（３）第 1 次選考及び第 2 次選考

すべての志願者を対象に、筆記試験及び出願書類の内容の審査により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配 点

筆記試験、出願書類及び面接試験の配点は、次のとおりとします。

	筆記試験	出願書類	面接試験	合計
第 1 次選考	400	150	—	550
第 2 次選考	200※	—	200	400

※第 1 次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

A○入試Ⅱ期（歯学部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者としてします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年(2023 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき、令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者</p> <p>② 本学歯学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>③ 次の科目を履修した者又は履修中の者</p> <p>1) 「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学Ⅲ」, 「数学 A」及び「数学 B」（理数科にあつては, 「理数数学Ⅰ」, 「理数数学Ⅱ」及び「理数数学特論」）</p> <p>2) 「物理」, 「化学」及び「生物」のうち 2 科目以上（理数科にあつては, 「理数物理」, 「理数化学」及び「理数生物」から 2 科目以上）</p> <p>上記科目名が、高等学校等で履修できない場合は、出願受付期間開始日の 1 か月前までに入試課へ問い合わせてください。</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 豊かな人間性と高い倫理観を備え、旺盛な知的探究心を有すること。とくに、国際的視野から柔軟な思考力のもと歯学研究に意欲をもち、歯学・歯科医療を基盤として多様な分野で活躍しようとする熱意を有すること。</p> <p>以上の点で、学校長から高い評価を得ている者</p>

（２）選抜方法

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など *参照）を評価します。

筆記試験では、歯学部の学修に適合する思考力や学力を評価します。

面接試験では、出願書類の内容を参考にして歯科医療高度専門職業人としての適性或歯学教育者・研究者としての適性及び英語で話すための基礎的な能力などを評価します。

* 語学その他の資格・検定試験，段位，生徒会活動，クラブ活動，各種大会・コンテストやコンクール，ボランティア活動，留学経験等

（３）第 1 次選考及び第 2 次選考

すべての志願者を対象に、筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配 点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし、出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第 1 次選考	400	—	400
第 2 次選考	800※	200	1,000

※第 1 次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

A○入試Ⅱ期（工 学 部）

（１）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者としてします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年(2023 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき、令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者</p> <p>② 本学工学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 学業成績が極めて優秀であるとともに、創造的な思考力、指導者としての資質、教科以外の活動における活躍等を有すること。</p> <p>以上の点で、学校長から高い評価を得ている者</p>

（２）選 抜 方 法

筆記試験では、英文読解力や作文能力、数理的思考力、物質などに関わる自然科学分野の基礎的理解度や論理的思考力について評価します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績のほか、資格等（英語の資格・検定試験など *参照）を評価します。

面接試験では、主に志願学科に関わる科学技術についての知識、コミュニケーション能力、独創性やひらめき、学問や研究に対する熱意や積極性、視野の広さや倫理観などについて評価します。

*語学その他の資格・検定試験、国際科学オリンピック、生徒会活動、クラブ活動、各種大会・コンテストやコンクール、ボランティア活動、留学経験等

（３）第 1 次選考及び第 2 次選考

すべての志願者を対象に、筆記試験及び出願書類の内容の審査により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と、第 1 次選考で実施した筆記試験及び出願書類の結果を総合して合格者を決定します。

第 2 次選考試験場は、出願時に東北大学試験場と大阪試験場のいずれかを選択します。ただし、北海道、東北、関東以外からの志願者は大阪試験場を選択することが可能ですが、北海道、東北、関東の志願者は東北大学試験場となります。なお、大阪試験場受験希望者が大阪試験場の収容人員を超えた場合、超過人員は東北大学試験場で受験することとなり、その場合は大阪試験場での受験は抽選となります。希望者数が会場の収容人員を超えた場合は、第 1 次選考合格者のうちから抽選し、第 1 次選考結果発表の際にどちらの会場で受験するかを通知します。なお、指定された試験場以外では、いかなる理由があっても受験できません。

（４）配 点

筆記試験、出願書類及び面接試験の配点は、次のとおりとします。

	筆記試験	出願書類	面接試験	合 計
第 1 次選考	300	150	—	450
第 2 次選考	300※	150※	150	600

※第 1 次選考で実施した筆記試験の成績及び出願書類の内容の審査を用います。

A〇入試Ⅱ期（農学部）

（１）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者としてします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和 5 年(2023 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき、令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 4 年(2022 年)4 月から令和 5 年(2023 年)3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者</p> <p>② 本学農学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>③ 次の科目を履修した者又は履修中の者</p> <p>1) 「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学 A」及び「数学 B」（理数科にあつては、「理数数学Ⅰ」、「理数数学Ⅱ」及び「理数数学特論」）</p> <p>2) 「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」のうち 2 科目以上（理数科にあつては、「理数物理」、「理数化学」、「理数生物」及び「理数地学」から 2 科目以上）</p> <p>上記科目名が、高等学校等で履修できない場合は、出願受付期間開始日の 1 か月前までに入試課へ問い合わせてください。</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 食料、健康、環境など農学に関する領域の学問・研究に強い関心を持ち、社会のリーダーとなる資質を有すること。</p> <p>以上の点で、学校長から高い評価を得ている者</p>

（２）選抜方法

筆記試験では、理数系科目の基礎的理解度、英文読解力等を評価します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など *参照）を評価します。

面接試験では、実施前に農学に関する話題で小作文を課します。面接では、出願書類と小作文を参考に、農学への関心度と知識、発想の柔軟性と豊かさ、表現力、行動力、協調性等を総合的に評価するとともに、英語で話すための基礎的な能力を評価します。なお、小作文そのものは採点の対象にしません。

*学校内外の活動（ホームルーム内での活動、生徒会、クラブ活動、ボランティアなど）の取組み、資格の取得など、現在までに志願者が達成した主な活動実績

（３）第 1 次選考及び第 2 次選考

すべての志願者を対象に、筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と、出願書類及び第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配 点

筆記試験、出願書類及び面接試験の配点は、次のとおりとします。

	筆記試験	出願書類	面接試験	合 計
第 1 次選考	400	—	—	400
第 2 次選考	400※	300	300	1,000

※第 1 次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

4 出願手続等

(1) インターネット出願の流れ

インターネット出願のおおまかな流れは、次のとおりです。

1 募集要項の確認・必要書類の取得



- ・本募集要項で、出願資格（8～16 ページ）や出願に必要な書類（19～21 ページ）等をよく確認してください。
- ・出願書類の「調査書」「志願者評価書」は、事前に在籍（出身）高校等に発行を依頼してください。

2 インターネット出願登録サイトでの出願登録



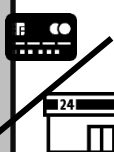
- ・東北大学入試センターウェブサイトからインターネット出願登録サイトにアクセスし、出願する学部や志願者の情報等の必要事項を入力してください。
- ・**入学検定料の入金後は、登録した内容は変更できません。**登録するときは、誤りのないように、確認しながら慎重に行ってください。
- ・一次保存の機能がありますので、在籍（出身）高校等での確認などに有効に利用してください。

3 顔写真の登録



- ・証明写真等のデータを、インターネット出願登録サイトに登録（アップロード）してください。
- ・登録できるデータや写真の内容については、21 ページを確認してください。

4 入学検定料の支払い



- ・入学検定料の支払い方法を選択し、それぞれの手順に従い、入学検定料を納入してください。支払う際には所定の手数料がかかります（志願者負担）。
- ・詳細は、21 ページやインターネット出願登録サイトのガイダンスを参照してください。

【注】出願登録、入学検定料の納入だけでは、出願したことになりません。

5 出願書類の印刷・準備



- ・インターネット出願登録サイトから、「入学志願書」「宛名ラベル」を印刷してください。市販の角形2号封筒に「宛名ラベル」を剥がれないように貼ってください。
- ・出願に必要な書類（19～21 ページ）がそろっているかどうか、再度確認してください。

6 出願書類の郵送（10月20日（木）正午必着）



- ・郵便局の窓口から、「速達・簡易書留」郵便で、出願書類を郵送してください。
- ・出願書類は、**10月20日（木）正午、大学に必着**です。この期日までに到着しない場合、出願は受け付けませんので、注意してください。

出願手続は、インターネット上での出願情報の登録、入学検定料の納入を経て、出願期間内に必要な出願書類を速達・簡易書留郵便で本学に郵送（期間内必着）することで完了します。

インターネット上での出願情報の登録及び入学検定料の納入だけでは出願手続が完了しませんので、注意してください。

（２）出願期間

令和４年（２０２２年）１０月１４日（金）～１０月２０日（木）正午（必着）

ただし、インターネット上での出願情報の登録及び入学検定料の納入は、令和４年（２０２２年）１０月７日（金）１０時（予定）から可能です。

出願書類は、インターネット出願登録サイトから印刷した宛名ラベル（Ａ４判・カラー印刷）を貼った市販の角形２号封筒（２４０ｍｍ×３３２ｍｍ）に入れ、必ず**速達・簡易書留郵便で郵送**してください（宛名ラベルは、入学検定料の納付及び写真のアップロードが完了しないと印刷できません。）。

持参した場合は、受け付けません。

(3) 出願書類等

提出が必要な書類及びインターネット出願登録サイトからアップロードが必要な書類は次のとおりです。

なお、出願にあたっては、今後本学入試センターウェブサイトに掲載予定のインターネット出願登録サイトのガイダンスページをよく確認してください。また、出願書類の記入にあたっては、本学入試センターウェブサイトの様式および記入例を掲載しますので、参考にしてください。

(東北大学入試センター <http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

ア 提出が必要な書類

①	入学志願書 「所定用紙」	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願登録サイトから、A4判・カラー印刷したものを提出してください。 なお、印刷は、入学検定料の納付及び写真のアップロードが完了しないとできません。 出願書類提出後は、志願学部・系・学科・専攻の変更を認めません。
②	志願理由書 「所定様式」	<p>志願者全員提出</p> <ul style="list-style-type: none"> 志願者が自筆又は文字入力して作成してください。
③	活動報告書 「所定様式」	<p>文学部・法学部・医学部医学科・医学部保健学科・歯学部・工学部・農学部志願者のみ提出</p> <ul style="list-style-type: none"> 志願者が自筆又は文字入力して作成し、記載事項確認者（⑥志願者評価書の作成者と同じことが望ましい。）が確認したものを提出してください。
	文学部志願者用	<p>提出を要する学部：文学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 必ず両面印刷をしてください。 高等学校在学中の主要な活動成果について、その概要と自己評価を記入してください。 活動の成果（作文、読書感想文、論文、研究発表資料等。写し・A4判で提出）や取得した資格を示す書類（表彰状、新聞等の記事、英検・TOEFL® TEST等の英語やその他の外国語に関する成績証明書、各種資格取得証明書など。写し・A4判で提出）があれば添付してください。
	法学部志願者用	<p>提出を要する学部：法学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 主要な活動の経歴、成果等を記入してください。 様々な分野や領域における活動によって得た成果や修得した能力を示す書類があれば添付してください。（表彰状、新聞等の記事、論文、英検・TOEFL® TEST・TOEIC®等の成績証明書、各種資格取得証明書等。写し・A4判で提出）
	医学部医学科志願者用	<p>提出を要する学部：医学部医学科</p> <ul style="list-style-type: none"> 必ず両面印刷をしてください。 主要な活動の経歴、成果等を記入してください。 様々な分野や領域における活動によって得た成果や修得した能力を示す書類があれば添付してください。（表彰状、新聞等の記事、論文、英検・TOEFL® TEST・TOEIC®等の成績証明書、各種資格取得証明書等。写し・A4判で提出）

	医学部保健学科 志願者用	<p>提出を要する学部：医学部保健学科</p> <ul style="list-style-type: none"> 必ず両面印刷をしてください。 主要な活動の経歴，成果等を記入してください。 様々な分野や領域における活動によって得た成果や修得した能力を示す書類があれば添付してください。（表彰状，新聞等の記事，論文，英検・TOEFL®TEST・TOEIC®等の成績証明書，各種資格取得証明書等。写し・A4判で提出）
	歯学部志願者用	<p>提出を要する学部：歯学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 必ず両面印刷をしてください。 主要な活動の経歴，成果等を記入してください。 様々な分野や領域における活動によって得た成果や修得した能力を示す書類があれば添付してください。（表彰状，新聞等の記事，論文，英検・TOEFL®TEST・TOEIC®等の成績証明書，各種資格取得証明書等。写し・A4判で提出）
	工学部志願者用	<p>提出を要する学部：工学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 必ず両面印刷をしてください。 主要な活動の経歴，成果等を記入してください。 様々な分野や領域における活動によって得た成果や修得した能力を示す書類があれば添付してください。（表彰状，新聞等の記事，論文，英検・TOEFL®TEST・TOEIC®等の成績証明書，各種資格取得証明書等。写し・A4判で提出）
	農学部志願者用	<p>提出を要する学部：農学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 必ず両面印刷をしてください。 学校内外の活動（ホームルーム内での活動，生徒会，クラブ活動，ボランティアなど）の取組み，語学の資格の取得など，現在までに志願者が達成した主な活動実績を記入してください。 活動の成果や取得した資格等を示すものがある場合は，資料番号欄に記入した番号を付し，本報告書に添付してください。（写し・A4判で提出）
④	英語の資格・検定試験の成績証明書等（文学部の場合は，その他の外国語も含む。）	<ul style="list-style-type: none"> 英検，TOEFL®TEST，TOEIC®等の英語の資格・検定試験の成績証明書等があれば提出してください。（写し・A4判で提出） なお，③の活動報告書に添付する場合は，重ねて提出する必要はありません。 また，法学部・工学部志願者にあつては，提出する場合は，その活動の経歴・成果等を③の活動報告書に必ず記入してください。この場合も，重ねて提出する必要はありません。
⑤	調 査 書	<ul style="list-style-type: none"> 在学（出身）学校長が作成し，厳封したものを提出してください。 本学入試センターウェブサイトには調査書記入にあたっての注意事項を掲載していますので，参考にしてください。 調査書作成上の注意 <ol style="list-style-type: none"> 学習成績概評 A に属する生徒のうち，人物，学力ともに特に優秀で，学校長が責任をもって推薦できる者については，「学習成績概評」欄に Ⓐ と標示し，「備考」欄にはその理由を記入してください。 評定平均値，出欠の記録，特別活動の記録，指導上参考となる諸事項，備考欄等についても必ず記入してください。

⑥	志願者評価書 「所定様式」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在学（出身）学校において作成し、厳封したものを提出してください。 ・ 「4 所見」欄は、志願学部が文学部、医学部、歯学部、工学部及び農学部の場合のみ、学業における所見を記入してください。 ・ 「5 人物所見」欄は、志願学部が文学部、医学部、歯学部、工学部及び農学部の場合のみ、記入してください。
---	------------------	--

(注) TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

インターネット出願登録サイトでアップロードが必要なもの

写真データ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願登録・入学検定料納入後、インターネット出願登録サイトで志願者本人の写真をアップロードしてください。 ・ 写真は、3か月以内に撮影した志願者本人が判別できるもので、正面向き・上半身無帽・無背景（背景や柄がないもの）とします。 ・ 使用できるデータは、jpeg 又は png 形式のもので、100KB～5MB サイズのものに限ります。
-------	---

その他の留意事項は、次のとおりです。

- 1 出願書類に不足、記入もれ等の不備がある場合は、受け付けません。
- 2 出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- 3 受付後の出願取下げは認めません。
- 4 出願後の出願書類の記載内容変更及び出願書類の追加提出は認めません。
- 5 受け付けた出願書類は返還しません。

(4) 入学検定料の納入

- ・ 入学検定料 17,000 円を所定の期間内（令和 4 年（2022 年）10 月 7 日（金）～10 月 20 日（木）正午）に払い込んでください。
なお、支払手数料として、入学検定料の他に 700 円が必要です。
- ・ 納入の詳細については、インターネット出願登録サイトを参照してください。
- ・ 本学では、令和 4 年度（2022 年度）に日本国内で発生した風水害等の災害による被災者の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るために、令和 4 年度（2022 年度）に本学が実施する入学試験において、入学検定料免除の特別措置を行います。
詳細は本学ウェブサイト (<http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>) を参照してください。

入学検定料の返還請求

入学検定料の返還請求は、以下の場合のみ受け付けます。それ以外の場合はいかなる理由があっても納付済みの入学検定料は返還しません。

- ① 入学検定料返還請求ができる場合
 1. 入学検定料を納付したが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
 2. 入学検定料を誤って二重に納付した場合
- ② 返還請求方法について
本学ウェブサイトに必要書類や請求方法等の詳細を掲載します。
(東北大学入試センター <http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

(5) 受験票について

10 月 24 日（月）（予定）から、出願登録サイトで受験票の印刷が可能になります。

受験票は必ず A4 判でカラー印刷し、必要部分を切り取った上で試験当日持参してください。

印刷する受験票には、受験票のほかに、学部ごとに入学志願者への注意事項や試験場案内が確認できるウェブサイトの URL や二次元コードを掲載していますので、受験に際して必ず確認してください。

(6) 国公立大学の一般選抜への出願について

AO入試志願者で、当該入試に不合格となった者は、国公立大学の一般選抜に出願することができます。

(7) 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、必ず事前に相談の上、申請用紙を請求し、令和4年（2022年）9月16日（金）までに提出してください。

申請の内容について、本学において、入学志願者や関係者等との面談を行う場合があります。

なお、所定の期日を過ぎてから申し出があった場合や、相談の内容によっては対応できないことがあります。できるだけ早めに申し出てください。

問い合わせ及び申請書提出先：入試課

5 試験実施日時等

(1) 試験実施日時等

第1次選考及び第2次選考の試験実施日時等は次の表のとおりです。(試験場は「12 試験場案内」及びウェブサイト(受験票のURL又は二次元コード参照)で確認してください。)

学部	試験実施期日	時間	内容	
文学部	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	10:30~11:30 13:00~16:00	筆記試験①(※1) 筆記試験②	
	第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	10:00~	面接試験	
教育学部	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	10:30~11:30 13:00~14:30	筆記試験①(※2) 筆記試験②	
	第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	9:00~	面接試験	
法学部	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	10:30~11:30 13:00~14:30	筆記試験①(※3) 筆記試験②	
	第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	9:00~	面接試験	
理学部	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	9:15~ 終了時刻は各系 によって異なる	筆記試験	
	第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	9:00~	面接試験	
医学部	医学科	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	9:30~10:50 13:00~14:20 15:20~17:20	筆記試験①(※4) 筆記試験② 筆記試験③
		第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	9:30~	面接試験(※5)
	保健学科 看護学専攻	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	9:30~10:30 13:00~14:00 15:20~16:50	筆記試験①(※4) 筆記試験② 筆記試験③
		第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	9:00~	面接試験(※5)
	放射線技術 科学専攻 検査技術科 学専攻	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	9:30~10:50 13:00~14:20 15:20~16:50	筆記試験①(※4) 筆記試験② 筆記試験③
		第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	9:00~	面接試験(※5)
歯学部	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	9:30~10:50 13:00~14:20 15:20~16:50	筆記試験①(※4) 筆記試験② 筆記試験③	
	第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	9:00~	面接試験	
工学部	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	9:30~10:30 11:20~12:20 13:50~14:50 15:40~16:40	筆記試験①(※6) 筆記試験② 筆記試験③ 筆記試験④	
	第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	仙台試験場 9:30~ 大阪試験場 10:30~	面接試験	
農学部	第1次選考 令和4年(2022年)11月5日(土)	9:30~10:50 13:00~14:20 15:20~16:50	筆記試験①(※7) 筆記試験② 筆記試験③	
	第2次選考 令和4年(2022年)11月19日(土)	9:00~	面接試験(※8)	

(注) 試験の詳細については、ウェブサイトに掲載する入学志願者への注意事項等でお知らせします。

※1 文学部の筆記試験は、筆記試験①(英文読解力の評価)、筆記試験②(日本語長文の読解力と要旨や自分の考えを述べる表現力の評価)により実施します。

※2 教育学部の筆記試験は、筆記試験①(英文読解力の評価)、筆記試験②(日本語の読解力と要旨や自分の考えを述べる表現力の評価)により実施します。

- ※3 法学部の筆記試験は、筆記試験①（英文読解力の評価）、筆記試験②（アドミッション・ポリシーに掲げる問題に特に関係の深い英文読解力と論理的思考力の評価）により実施します。
- ※4 医学部及び歯学部の筆記試験は、筆記試験①（数理的思考力の評価）、筆記試験②（自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力の評価）、筆記試験③（志願学部・学科に関わる学問への関心及び英文理解力・英文表現力などの評価）により実施します。
- ※5 医学部の面接試験では、実施前に小作文を課します。
- ※6 工学部の筆記試験は、筆記試験①（英文読解力や作文能力などを評価）、筆記試験②（数理的思考力を評価）、筆記試験③、④（物質などに関わる自然科学分野の基礎的理解度や論理的思考力を評価）により実施します。
- ※7 農学部の筆記試験は、筆記試験①・②（理数系科目の基礎的理解度の評価）、筆記試験③（英文読解力の評価）により実施します。
- ※8 農学部の面接試験では、実施前に農学に関する話題で小作文を課します。面接では、小作文と出願書類を参考資料として用います。

(2) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、試験前日までに、試験場・道順等を確認するため、「12 試験場案内」及びウェブサイト（受験票の URL 又は二次元コード参照）により試験場を確認しておいてください。ただし、試験室の下見は認めません。
- ② 試験場へは公共交通機関又は徒歩により来場してください。公共交通機関を利用する場合は、天候等も考慮に入れてください（試験当日は、時間に余裕を持って、早めに移動することを心がけてください。）。
- ③ 自家用車、バイク及び自転車での入構はできません。また、受験者以外は、試験場には入場できません。
- ④ 試験当日は、「東北大学 A O 入試 II 期受験票」（インターネット出願登録サイトから A4 判・カラーで印刷し必要部分を切り取り）を必ず持参し、試験場に入場する際、提示してください。なお、受験票を忘れた場合は、試験当日、試験場受付に申し出てください。
- ⑤ 試験当日は、感染症の拡大防止のため、症状の有無に関わらずマスクを持参し着用してください。試験時間中も、写真票による本人確認の時以外はマスクの着用をお願いします。
- ⑥ 遅刻した場合は、試験場受付に申し出てください。遅刻者の取扱いについては、ウェブサイトに掲載する入学志願者への注意事項等で必ず確認してください。なお、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、その状況によっては、試験開始時刻が繰り下げられることもありますので、留意してください。

※ 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、本学ウェブサイトでお知らせします。

・PC サイト（東北大学入試センター）：<http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>

・スマホ・携帯電話サイト：<http://daigaku.jp/tohoku/>

（「東北大学 TOP」→「入試情報」）



- ⑦ 昼食は各自で用意してください。
- ⑧ 本学キャンパス内及び敷地周辺は全面禁煙です。
- ⑨ キャリーバック等の大きな荷物は、受験の際、座席の脇に置くことができます。ただし、監督者の巡回に支障があるときなど、監督者の判断により、受験者の了承を得た上で、試験室の空いているスペースに移動する場合があります。
- ⑩ 試験時間中に使用できるもの
試験時間中に使用できるものは以下のとおりです。

使用できるもの	留意事項
東北大学受験票	机の上の見やすいところに置いてください。また、退室の際には必ず携帯してください。
黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（小型）	商標等が印刷されている鉛筆、シャープペンシル及び消しゴム等の使用は認めますが、和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。
時計	計時機能のみ使用を認めます。 ・アラーム機能や時報機能を使用することはできませんので、試験室に入る前に設定は必ず解除してください。 ・情報端末としての機能を有するものは、⑩の「試験時間中に使用できないもの」に含まれます。
メガネ	メガネをかけたりはずしたりすることはかまいません。 ・情報端末としての機能を有するものは、⑩の「試験時間中に使用できないもの」に含まれます。
ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、目薬	使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
薬、マスク	監督者に申し出て許可を受けてから、薬の服用を行ってください。なお、写真票による本人確認の際には、マスクを外していただきます。

⑪ 試験時間中に使用できないもの

⑩の「試験時間中に使用できるもの」以外の物品の使用はできません。机上（物入れ部分も含む。）に置いていたり、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。

以下に「試験時間中に使用できないもの」の一例を示します。

使用できないもの（主なもの）	留意事項
情報端末、通信機能のある機器 例）携帯電話、スマートフォン、タブレット、スマートウォッチ等のウェアラブル端末	試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験開始前にかばん等の中にしまうよう指示します。 なお、試験時間中にかばん等の中で着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
音の出る機器等	
ストップウォッチ、キッチンタイマー	時計として使用することはできません。
定規、コンパス、下敷き、筆入れ、シャープペンシルの芯入れ（ケース）	解答時には使用できませんので、椅子の下に置いてください。
耳せん	監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
文字や地図等がプリントされている上着等	着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうこともあります（商標等を除く。）。
飲食物	試験実施中は、試験室内での飲食はできません。

⑫ 不正行為を行った者は、失格とします。

⑬ 「学生募集要項」は、ダウンロード・印刷して試験当日に持参するとともに、入学手続まで保管してください。

⑭ 本学は、受験者に対する合否電報の取扱いは行っていません。また、試験場周辺及びその他の場所での合否電報等の取扱いについても、本学では一切責任を負いません。

（3）筆記試験受験上の注意事項

① 試験中は監督者の指示に従ってください。

② 試験開始後及び試験終了後に監督者が指示するまでは退室できません。

なお、試験時間中の体調不良又はトイレ等により、やむを得ず一時退室を希望する場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室していた時間分の試験時間の延長は認められません。

（4）感染症に関する注意事項

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、新型コロナウイルス感染症等）にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた者は、この限りではありません。

また、保健所から新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者に該当するとされ、試験日においても健康観察期間にある者並びに試験日直前に新型コロナウイルス感染症を疑われてPCR検査及び抗原検査を受けた者についても受験を認めません。ただし、PCR検査及び抗原検査の結果が陰性である場合は、受験を認める場合がありますので、速やかに入試課にご相談ください。

なお、本学では上記理由による追試験は行いません。

受験者の皆さんは、試験当日に万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防・健康管理に十分ご留意願います。

6 第1次選考結果発表・通知

(1) 第1次選考結果の発表

第1次選考合格者の受験記号番号を、令和4年(2022年)11月11日(金)午後5時(予定)に、以下のサイトに掲載しますので、必ず確認してください。

スマホ・携帯電話サイト
<http://daigakujc.jp/tohoku/>



※パソコン、スマートフォン、携帯電話等のいずれからアクセス可能です。

○掲載期間 令和4年(2022年)11月11日(金)午後5時～11月19日(土)

第1次選考結果の掲示発表は行いません。
可否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 第1次選考結果の通知

令和4年(2022年)11月11日(金)に、合格者あてに、第1次選考結果を郵送します。
通知が、令和4年(2022年)11月15日(火)を過ぎても到着しない場合は、入試課に問い合わせてください。

7 合格者発表

(1) 合格者の発表

合格者の受験記号番号を、令和4年(2022年)11月25日(金)午後5時(予定)に、以下のサイトに掲載しますので、必ず確認してください。

スマホ・携帯電話サイト
<http://daigakuje.jp/tohoku/>



※パソコン，スマートフォン，携帯電話等のいずれからもアクセス可能です。

○掲載期間 令和4年(2022年)11月25日(金)午後5時～12月15日(木)

合格者の受験記号番号の掲示発表は行いません。

可否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 合格通知書のダウンロード

入学手続期間中に、入学手続サイトで「合格通知書」がダウンロードできます。必ずダウンロードし、大切に保管してください。(入学手続期間を過ぎるとダウンロードすることができません。)

詳細については、本学ウェブサイトに掲載する「入学手続案内」で確認してください。

(東北大学入試センター > 入試情報 <http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

「入学手続案内」は紙媒体(冊子)での配付は行いませんので、ダウンロードしてご利用ください。

8 入学手続

入学手続の概要は、次のとおりです。詳細については、本学ウェブサイトに掲載する「入学手続案内」で確認してください。

(東北大学入試センター > 入試情報 <http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

「入学手続案内」は紙媒体(冊子)での配付は行いませんので、ダウンロードしてご利用ください。

(1) 入学手続期間

令和4年(2022年)12月12日(月)から12月15日(木) (郵送必着)

(注) いかなる理由があっても、上記の期間中に、所定の手続きを行わなかった場合は、その後の入学手続は一切認めません。

(2) 必要経費(入学時納付金)

入学料 282,000円(予定額) [納付時期 合格発表後～令和4年(2022年)12月15日(木)]

授業料 前期分 267,900円(年額535,800円) (予定額)

[納付時期 令和5年(2023年)4月以降]

(注) 上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

納付された入学料については、いかなる理由があっても返還しません。

※ 東北大学AO入試の合格者は、本学に必ず入学することを出願要件としていますが、真にやむを得ない特別な事情が生じ入学を辞退する場合は、本学あての具体的な理由を付した「入学辞退届」(様式任意)を令和5年(2023年)2月20日(月)までに提出してください(郵送必着)。この入学辞退届が提出された場合を除いて、本学又は他の国公立大学・学部(※独自日程で入学者選考試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)を受験しても入学許可は得られません。

また、他の国公立大学に入学手続を行った者は、当該国公立大学が定める手続きにより入学を辞退した場合を除いて、本学の入学許可は得られません。

※公立大学協会ウェブサイト (<http://www.kodaikyo.org/nyushi/>) 参照

9 学生生活

(1) 入学料の免除及び徴収猶予制度

入学料免除制度については、高等教育の修学支援新制度に基づき行われます。については、下記アドレスを確認いただき、不明な点等がありましたら、下記問い合わせ先へご連絡ください。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm> (文部科学省 高等教育の修学支援新制度ウェブサイト)

本学では、上記の修学支援新制度とは別に、入学前 1 年以内に、学資負担者が死亡又は入学者本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料を納付することが著しく困難であると認められる者には、出願により選考の上、入学料の免除が許可される制度があります。

また、入学料を経済的理由によって納付期限までに納付することが困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる者、その他やむを得ない事情があると認められる者には、出願により選考の上、入学料の徴収猶予が許可される制度があります。

上記のほか、災害救助法が適用された大規模災害により学資負担者の死亡・行方不明又は学資負担者の居住する家屋の損壊等により、入学料を納付することが著しく困難であると認められる者には、出願により選考の上、入学料の免除が許可される制度を実施することがあります。

(2) 授業料の免除及び徴収猶予・月割分納制度

授業料免除制度については入学料免除と同様に、高等教育の修学支援新制度に基づき行われますので、上記ウェブサイトをご確認ください。

また、授業料を経済的理由によって納付期限までに納付することが困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる者、その他やむを得ない事情があると認められる者には、出願により選考の上、授業料の徴収猶予又は月割分納が許可される制度があります。

上記のほか、災害救助法が適用された大規模災害により学資負担者の死亡・行方不明又は学資負担者の居住する家屋の損壊等により、授業料を納付することが著しく困難であると認められる者には、出願により選考の上、授業料の免除が許可される制度を実施することがあります。

(3) 奨学金制度

奨学金には、日本学生支援機構奨学金のほか、地方公共団体及び民間奨学団体による奨学金の貸与や給付の制度があります。いずれの場合も学業成績が優秀で、経済的理由により、学資支弁の困難な学生が対象となり、選考の上、決定されます。

募集は大学を経由するものと奨学団体が直接募集するものがあり、ほとんどの出願時期は入学直後になります。

【各制度に関する問い合わせ先及び出願場所】

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41 東北大学 教育・学生支援部学生支援課経済支援係
TEL 022-795-7816 FAX 022-795-7771

ウェブサイトは、東北大学トップページ (<https://www.tohoku.ac.jp/>) から、

「教育・学生支援」→「学生生活」→「入学料及び授業料等免除」又は「奨学金」の順にリンクをたどってください。

(4) 学生寄宿舍

東北大学には、新生が入居できる学生寄宿舍として、ユニバーシティ・ハウスと学寮があります。

それぞれの学生寄宿舍は、所在地、築年数、居室形態、寄宿料などが異なっております。入居希望者は、本学ウェブサイトや「東北大学の学生寄宿舍に入寮希望される方へ」により、概要を確認の上、応募してください。なお、受験日程によっては合格発表より前に応募締め切りとなりますので、注意してください。

【学生寄宿舍に関する問い合わせ先】

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41 東北大学 教育・学生支援部学生支援課生活支援係
TEL 022-795-3943, 3944 FAX 022-795-7771

ウェブサイトは、東北大学トップページ (<https://www.tohoku.ac.jp/>) から、

「教育・学生支援」→「学生生活」→「ユニバーシティ・ハウス」又は「学寮」の順にリンクをたどってください。

10 試験成績通知

令和5年度（2023年度）AO入試Ⅱ期の試験成績通知については、次のとおり行います。

（1）インターネット出願システムによる通知

希望者を対象に、インターネット出願システムにより、試験成績を通知します。
インターネット出願システムでの出願の際に、成績通知の希望の有無を選択してください。
（成績通知手数料として、300円が必要になります。）

（2）通知方法

下記期間にインターネット出願システムにログインして確認してください。

（3）通知内容

- 1 総合成績（選抜に利用した得点（8～16ページ参照）
- 2 総合成績の該当段階（不合格者に対し、合格者の最低点から受験者本人の得点が何点不足かを20点刻みの6段階に区分した該当する段階）
- 3 総合成績の順位（合格者のみ）
- 4 本学試験成績（出願書類・筆記試験・面接試験の成績）

※ 出願書類が受理されなかった方は通知対象となりませんので、入学検定料の返還の際に、併せて成績通知手数料の返還を行います。

（4）通知期間

令和4年（2022年）12月下旬（予定）～令和5年（2023年）5月31日（水）

※ 通知開始については、東北大学入試センターHPでお知らせいたします。

東北大学入試センター（<http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>）

11 その他

(1) 令和4年度入学試験実施結果

「東北大学案内 2023 年度入学者用」に掲載していますので、参照してください。

(2) 入学前教育について

A O入試Ⅱ期合格者に対して、入学前教育を実施します。

(3) 入試に関する問い合わせ

入試に関する問い合わせは、裏表紙の問い合わせ先に郵便又は電話で行ってください。

郵便で行う場合は、返信用封筒（長形3号の封筒に返送先の郵便番号・住所・氏名を明記し、84円分の郵便切手貼付）を同封してください。

電話で行う場合は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時（祝日、および正午から午後1時は除く。）までに、原則として**志願者本人**が行ってください。

(4) 個人情報の取扱い

- ① 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、入学前教育、追跡調査等、入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等）、修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係、並びに調査・研究（入試の改善や志望動向の調査・分析等）に利用します。
- ③ 入試・教務関係の業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）が行うことがあります。業務委託に当たっては、その必要性に応じて、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき、個人情報の全部又は一部を受託業者に提供します。
- ④ 入試の可否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）は、大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供され、国公立大学の一般選抜合格者の決定を行うための情報として利用されます。

(5) 教育・学習データ利活用について

本学では、教育・学習活動において情報システム等に蓄積された個人情報を含むデータ（以下、「教育・学習データ」という。）を最新のデータ解析やA I技術を用いて分析し、エビデンスに基づいた教育を実施していくことが重要と考えています。

そのため、「教育・学習データ利活用宣言」、「東北大学教育・学習データ取扱8原則」、「教育・学習データ利活用ポリシー」を定め、教育・学習データを有効かつ適正に利活用し、本学における教育・学習支援の充実・改善を図るとともに国民と人類の福利に貢献していきます。

URL : <https://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/education/08/education0801/>

12 試験場案内

試験場は、下記のとおりです。各試験場の所在地は、東北大学キャンパスマップ (<https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/>) や、受験票印刷可能日(10月24日(月)予定)に本学入試センターウェブサイトに掲載予定の各学部の試験場案内を参照してください。
また、試験場付近への、駐停車はご遠慮ください。

試験場(所在地)	学 部	JR 仙台駅から試験場までの公共交通機関の利用案内		
		主な行き先 (仙台市地下鉄・㊦仙台市営バス・㊧宮城交通)	乗場 番号	下車する駅・ 停留所
東北大学川内南キャンパス (仙台市青葉区川内 27-1)	文 学 部 教育学部 法 学 部	地下鉄東西線(仙台駅→八木山動物公園行)	—	川内駅 (南2出口) (徒歩7分)
東北大学星陵キャンパス (仙台市青葉区星陵町 2-1)	医 学 部	地下鉄南北線(仙台駅→泉中央行)	—	北四番丁駅 (北2出口) (徒歩15分)
		㊦ 折立・西花苑・みやぎ台・作並・白沢・定義・茂庭台・赤坂(東北大学病院経由) [840~866]	10	東北大学病院前
		㊦ 交通公園(東北大学病院経由) [830,839]	10※1	
		㊦ 貝ヶ森・国見ヶ丘・南吉成(東北大学病院経由) [X870~880]	15	
		㊦ 交通局東北大学病院前 (県庁市役所経由) [K210~K610] (定禅寺通経由) [J200~J706,X200]	60	交通局東北大学病院前
東北大学星陵キャンパス (仙台市青葉区星陵町 4-1)	歯 学 部	地下鉄南北線(仙台駅→泉中央行)	—	北四番丁駅 (北2出口) (徒歩15分)
		㊦ 北中山・西中山(山手町経由) [815] (北山トンネル経由) [825]	14	歯学部・東北会病院前※2
		㊦ 桜ヶ丘七丁目(山手町経由) [800]	13	
		㊦ 子平町→北山循環 [899]	9	
		㊧ 泉中央駅(北山トンネル・桜ヶ丘・加茂経由)	2	
東北大学青葉山北キャンパス (仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3)	理 学 部	地下鉄東西線(仙台駅→八木山動物公園行)	—	青葉山駅 (北1出口) (徒歩5分)
東北大学川内北キャンパス (仙台市青葉区川内 41)	工 学 部	地下鉄東西線(仙台駅→八木山動物公園行)	—	川内駅 (南2出口) (徒歩1分)
東北大学青葉山新キャンパス (仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1)	農 学 部	地下鉄東西線(仙台駅→八木山動物公園行)	—	青葉山駅 (南1出口) (徒歩10分)

(注1) []内は仙台市営バスの「系統番号」、乗場番号は仙台駅西口バスターミナルの乗場標示です。詳細は各交通機関のウェブサイトをご覧ください。

(仙台市交通局 <http://www.kotsu.city.sendai.jp/> 宮城交通 <http://www.miyakou.co.jp/>)

※1 平日8時11分まで、9番乗り場に変更となります。 ※2 東北大学病院前を経由します。

[大阪試験場] (工学部(第2次選考))

試験場・所在地	学 部	公共交通機関
新大阪丸ビル別館 (https://marubiru-bekkan.com/access.php) 所在地：〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区東中島 1-18-22 丸ビル別館	工学部	JR 新大阪駅東口より 徒歩2分 地下鉄御堂筋線新大阪駅5番出入口 (中改札)より徒歩8分

(注) 大阪試験場への直接の照会・連絡は一切行わないでください。

【問い合わせ先】

〒980-8576 仙台市青葉区川内 28 東北大学 教育・学生支援部入試課
TEL 022-795-4802 FAX 022-795-4805
東北大学入試センター <http://www.tnc.tohoku.ac.jp/>

志願者全員提出

志願理由書

※

※印の欄は記入しないでください。

志願者氏名	志願学部	志願系・学科・専攻 (理学部・医学部保健学科・工学部志願者のみ記入)
(フリガナ)	学部	理学部 (系)
		保健学科 (専攻)
		工学部 (学科)

1

5

10

15

20

25

(注) 志願学部を志願する理由について、勉強したい学問分野、希望する進路、これまで熱中したことなどに関連させて記述してください。(1枚に収まる程度)

※ 自筆(鉛筆書きは不可)又は文字入力して作成したものを提出してください。

必ず両面印刷してください。

令和5年度（2023年度） 東北大学 AO 入試Ⅱ期

文学部志願者のみ提出

※

※印の欄は記入しないでください。

活動報告書

（文学部志願者用）

東北大学総長 殿

記載のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

志願者 ^{フリガナ} 氏名

（生年月日 平成 年 月 日生、性別 男・女）

記載事項確認者 職名

氏名 ㊟

（志願者評価書作成者と同じことが望ましい。）

出願基準を参考にして、部活動、作文・感想文その他の各種コンテストやコンクール、研究発表、懸賞論文、競技会、資格（英検・TOEFL®TEST等の外国語試験を含む。英語以外も可）の取得など、現在までにあなたが達成した主な活動実績を3件選択し、あなたにとって重要度の高いものから順に記載してください。活動の成果や取得した資格等を示すもの（表彰状、新聞等の記事、論文、英検・TOEFL®TEST等の英語やその他外国語に関する成績証明書やスコア、各種資格取得証明書など。いずれも写し・A4判）がある場合は、資料番号欄に記入した番号を付し、本報告書に添付してください。

※自筆（鉛筆書きは不可）又は文字入力して作成したものを提出してください。

（注）TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

■ 活動実績 1

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明及び自己評価 _____

資料番号 _____

裏面につづく

活動報告書

(法学部志願者用)

※

※印の欄は記入しないでください。

東北大学総長殿

記載のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

志願者^{フリガナ}氏名

(生年月日 平成 年 月 日生, 性別 男・女)

記載事項確認者 職名

氏名 ⑩

(志願者評価書作成者と同じことが望ましい。)

出願基準を参考にして、学校内の活動(部活動[大会成績を含む], 生徒会活動, 研究発表など), 学校外の活動(留学, 論文その他各種コンテストやコンクール, ボランティアなど)及び資格取得など, 現在までにあなたが達成した主な活動実績を最大3件まで選択し, あなたにとって重要度の高いものから順に記載してください(グループで達成した活動実績の場合には, あなたが果たした役割を明確にしてください)。活動の成果や取得した資格などを示すもの(表彰状, 新聞などの記事, 英検・TOEFL®TEST・TOEIC®などの成績証明書, 各種資格取得証明書など。いずれも写し・A4判)がある場合は, 資料番号欄に記入した番号を付し, 報告書に添付してください。

※ 自筆(鉛筆書きは不可)又は文字入力して作成したものを提出してください。

(注) TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

■ 活動実績 1

名称 _____
活動の時期 _____
概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 2

名称 _____
活動の時期 _____
概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 3

名称 _____
活動の時期 _____
概要の説明 _____

資料番号 _____

必ず両面印刷してください。

令和5年度（2023年度） 東北大学 AO 入試Ⅱ期

活動報告書

（医学部医学科志願者用）

医学部医学科志願者のみ提出

※

※印の欄は記入しないでください。

東北大学総長 殿

記載のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

志願者 ^{フリガナ} 氏名

（生年月日 平成 年 月 日生，性別 男・女）

記載事項確認者

職名

氏名

印

（志願者評価書作成者と同じことが望ましい。）

出願基準を参考にして、学校内の活動（部活動 [大会成績を含む]、生徒会、研究活動など）、学校外の活動（各種コンテスト、競技会、懸賞論文、留学、ボランティアなど）および資格の習得など、現在までにあなたが達成した主な活動実績を5件選択し、あなたにとって重要度の高いものから順にできるだけ具体的に記載してください。（部活動の大会成績など、同じ種類の活動は1つの活動実績にまとめてください。グループで達成した活動実績の場合には、あなたが果たした役割を明確にしてください。）また、活動の成果や取得した資格等を示すもの（表彰状、新聞等の記事、論文、英検・TOEFL®TEST・TOEIC®等の成績証明書、各種資格取得証明書等。）がある場合は、その写し（A4判）に資料番号を付し、本報告書に添付してください。

※自筆（鉛筆書きは不可）又は文字入力して作成したものを提出してください。

（注）TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

■ 活動実績 1

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 2

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

裏面につづく

■ 活動実績 3

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 4

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 5

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

必ず両面印刷してください。

令和5年度（2023年度） 東北大学 AO 入試Ⅱ期

活動報告書

（医学部保健学科志願者用）

医学部保健学科志願者のみ提出

※

※印の欄は記入しないでください。

東北大学総長 殿

記載のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

志願者 ^{フリガナ} 氏名

（生年月日 平成 年 月 日生、性別 男・女）

志願する専攻

記載事項確認者

職名

氏名

印

専攻

（志願者評価書作成者と同じことが望ましい。）

出願基準を参考にして、学校内の活動（部活動 [大会成績を含む]、生徒会活動、研究発表など）、学校外の活動（ボランティア、作文、論文その他各種コンテストやコンクール、留学など）、現在までにあなたが達成した主な活動実績を5件選択し、あなたにとって重要度の高いものから順にできるだけ具体的に記載してください。（部活動の大会成績など、同じ種類の活動は1つの活動実績にまとめてください。グループで達成した活動実績の場合には、あなたが果たした役割を明確にしてください。）また、活動の成果や取得した資格等を示すもの（表彰状、新聞等の記事、英検・TOEFL®TEST・TOEIC®等の成績証明書、各種資格取得証明書等。）がある場合は、その写し（A4判）に資料番号を付し、本報告書に添付してください。

※自筆（鉛筆書きは不可）又は文字入力して作成したものを提出してください。

（注）TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

■ 活動実績1

名称

活動の時期

概要の説明

資料番号

■ 活動実績2

名称

活動の時期

概要の説明

資料番号

裏面につづく

■ 活動実績 3

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 4

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 5

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

必ず両面印刷してください。

令和5年度（2023年度） 東北大学 AO 入試Ⅱ期

活動報告書

（歯学部志願者用）

歯学部志願者のみ提出

※

※印の欄は記入しないでください。

東北大学総長 殿

記載のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

志願者 ^{フリガナ} 氏名

（生年月日 平成 年 月 日生，性別 男・女）

記載事項確認者

職名

氏名

印

（志願者評価書作成者と同じことが望ましい。）

出願基準を参考にして、学校内の活動（部活動 [大会成績を含む]、生徒会活動、研究発表など）、学校外の活動（ボランティア、作文、論文その他各種コンテストやコンクール、留学など）、現在までにあなたが達成した主な活動実績を 5 件選択し、あなたにとって重要度の高いものから順にできるだけ具体的に記載してください。（部活動の大会成績など、同じ種類の活動は 1 つの活動実績にまとめてください。グループで達成した活動実績の場合には、あなたが果たした役割を明確にしてください。）また、活動の成果や取得した資格等を示すもの（表彰状、新聞等の記事、英検・TOEFL®TEST・TOEIC®等の成績証明書、各種資格取得証明書等。）がある場合は、その写し（A4判）に資料番号を付し、本報告書に添付してください。

※自筆（鉛筆書きは不可）又は文字入力して作成したものを提出してください。

（注）TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

■ 活動実績 1

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 2

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

裏面につづく

■ 活動実績 3

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 4

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 5

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

必ず両面印刷してください。

令和5年度(2023年度) 東北大学AO入試Ⅱ期

工学部志願者のみ提出

※

※印の欄は記入しないでください。

活動報告書

(工学部志願者用)

東北大学総長 殿

記載のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

志願者 ^{フリガナ} 氏名

(生年月日 平成 年 月 日生, 性別 男・女)

記載事項確認者 職名

氏名 ㊟

(志願者評価書作成者と同じことが望ましい。)

出願基準を参考にして、国際科学オリンピック、部活動、各種コンテスト、コンクール、競技会、懸賞論文等への取り組み、資格の取得など、現在までにあなたが達成した主な活動実績を最大5件まで選択し、あなたにとって重要度の高いものから順に記載してください。活動の成果や取得した資格等を示すもの(表彰状、新聞等の記事、論文、英検・TOEFL®TEST・TOEIC®等の成績証明書、各種資格取得証明書等。いずれも写し・A4判)がある場合は、資料番号欄に記入した番号を付し、本報告書に添付してください。

※自筆(鉛筆書きは不可)又は文字入力して作成したものを提出してください。

(注) TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

■ 活動実績1

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績2

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

裏面につづく

■ 活動実績 3

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 4

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 5

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

必ず両面印刷してください。

令和5年度（2023年度） 東北大学 AO 入試Ⅱ期

農学部志願者のみ提出

※

※印の欄は記入しないでください。

活動報告書

（農学部志願者用）

東北大学総長 殿

記載のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

志願者 ^{フリガナ} 氏名

（生年月日 平成 年 月 日生，性別 男・女）

記載事項確認者

職名

氏名

印

（志願者評価書作成者と同じことが望ましい。）

出願基準を参考にして、学校内の活動（部活動、生徒会など）、学校外の活動（各種コンテスト、競技会、留学、ボランティアなど）及び語学の資格取得など、現在までにあなたが達成した主な活動実績を具体的にかつ、可能な限りすべての項目に記載してください。また、活動の成果や取得した資格等を示すものがある場合は、資料番号欄に記入した番号を付し、本報告書に添付してください（いずれも写し・A4判）。

※自筆（鉛筆書きは不可）又は文字入力して作成したものを提出してください。

〈校内に基礎を置く活動状況〉

■ 活動実績 1

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

■ 活動実績 2

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

裏面につづく

〈校外における活動状況〉

■ 活動実績 3

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

〈語学等の資格やその他の活動状況〉

■ 活動実績 4

名 称 _____

活動の時期 _____

概要の説明 _____

資料番号 _____

必ず両面印刷してください。

令和5年度（2023年度）

東北大学 AO 入試Ⅱ期

志願者評価書

（高等学校等において作成後、厳封願います。）

※

※印の欄は記入しないでください。

令和 年 月 日

東北大学総長 殿

学 校 名

学 校 長 名

職印

作 成 者

職名

氏名

印

所 在 地

〒

電 話 番 号

() () ()

下記の者を、貴学の AO 入試Ⅱ期志願者として責任をもって評価します。

また、下記の者が医学部、歯学部及び農学部を志願する場合には、志願学部において指定された高等学校等在学時の科目（12～14，16 ページ）を履修している（履修中も含む。）ことを証明します。

1 志願者氏名等

フリガナ		性別	生 年 月 日	令和 年 月
氏 名		男・女	年 月 日生	卒業（修了）見込

2 志願学部等

志 願 学 部	志願系・学科・専攻（理学部・医学部保健学科・工学部志願者のみ記入）
学部	理 学 部（系） 保 健 学 科（専攻） 工 学 部（学科）

3 入学意志の確認

この学生募集〔東北大学 AO 入試Ⅱ期〕は、志願者が東北大学での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを出願の要件としています。その旨を志願者に確認してください。
確認後、下欄の□にチェックしてください。

← 東北大学での勉学を強く志望し、合格した場合は、必ず入学することを確認した。

4 所見（全学部とも記入してください。なお、志願学部が文学部、医学部、歯学部、工学部及び農学部の場合は、学業における所見を記入してください。）

5 人物所見（志願学部が文学部、医学部、歯学部、工学部及び農学部の場合のみ、記入してください。）

（ア）志願者の能力・素質（理解力・自発性・想像力・計画性・直感性・理論性など）

（イ）志願者の性格・行動（自主性・持続性・向上心・責任感・好奇心・公共心など）

志願者評価書 記入上の注意事項

1. 項目3「入学意志の確認」については、チェックもれの場合不備書類とみなしますので、確実に記入してください。
2. 項目4「所見」欄は、できるだけ具体的に記入してください。